

### 情報化促進貢献個人等表彰推薦書

推薦者	氏名又は法人名	表彰が決定した場合、当該欄に記載された氏名又は企業等の名称がそのまま表彰状に転記されますので、誤字にご注意ください。また法人の場合は「株式会社」の記載位置等にご注意ください。					
	(法人の場合又は複数者の連名により推薦する場合) 代表者名						
	(法人の場合又は複数者の連名により推薦する場合) 連絡担当者名						
	住所又は所在地						
	電話番号						
推薦対象者	メールアドレス	@					
	(ふりがな)						
	氏名又は企業等の名称						
	現住所	〒					
	電話番号						
個人の履歴、又は法人の概要	生年月日又は創立日	推薦対象者の功績が、推薦要領4. に掲げる(1)～(5)のどれに該当するのかについて、ふさわしいと思われる番号を選択してください(複数選択可)。					
	該当する基準(該当基準に印)	<table border="1"> <tr> <td>情報化促進</td> <td>(1)</td> <td>(2)</td> <td>(3)</td> <td>(4)</td> <td>(5)</td> </tr> </table>	情報化促進	(1)	(2)	(3)	(4)
情報化促進	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)		
推薦理由(概要)	業績の要約(2行程度)	欄内に書ききれない場合は、適宜セルを拡張して記入ください(その結果、本様式が複数枚となっても構いません)。また、必要に応じて補足説明資料(10枚程度)を添付ください(様式自由)。					
	推薦理由		「〇〇システムを開発した」、「〇〇協会会長を何期勤めた」等だけではなく、どのような実績や経済社会に対して与えた効果など、どのような観点を評価し、推薦するに至ったのかについて簡潔に御説明ください。				
推薦理由(具体的貢献内容)	活動内容、実績・経済社会に与えた効果	推薦対象者の業績について、特に下記の点に留意し、可能な限り定量的な数値を用いるなどして具体的に御説明ください。  (1)技術・研究開発に関する功績の場合 ・開発の成果が既存の技術等と比較してどのように優れているか。どのような点が先進的か。当該技術の採用によりどのような経済性の改善が認められるか等。 ・どのような実績(導入の状況等)、波及効果(類似技術の発達や、国内外における標準化等)を有しているか。 (2)ITの活用による社会課題の改善、他者のIT化支援に関する功績の場合 ・他者の取組と比してどのような点が先進的か。 ・どのような実績(具体的な社会課題の改善の状況等、IT化を実現した企業等の数、当該企業等の経営指標状況等)、波及効果(他者の同様の取組を誘発した等)を有しているか。 (3)人材の育成、普及・広報等に関する功績の場合 ・他者の取組と比してどのような点が先進的か。 ・どのような実績(育成した人材数等、開発した人材育成手法の国内外での標準化の状況、広報活動を行った回数、人数等)、波及効果(他者の同様の取組を誘発した等)を有しているか。 (4)情報政策の策定又は推進に関する功績の場合 ・多様な意見のとりまとめや、独自の調査・研究成果を踏まえた政策の提言など具体的な活動として何が挙げられるか。 ・具体的にどのような政策につながったのか。 (5)情報産業の健全な発展や課題の解決に関する功績の場合 ・具体的な取組は何か。 ・具体的にどのような業界の発展につながったのか、又は解決した課題等は何か。					
	【活動内容】						
【技術的・経済的優位性】 ※技術・研究開発に関する功績の場合							
【実績・経済社会に与えた効果】 ※社会に与えたインパクトを客観的に半(例えば企業の売上高等)							
選定の際に参考となるような情報(関連する学会での発表の状況、他表彰制度での大臣賞の受賞歴等)があれば、記載して下さい(経済産業大臣賞の受賞歴がある場合は必ず記載してください。)							
その他(特記事項)							